

掃海艦の命名ならびに進水式について
～国内最大のFRP製掃海艦の進水式～

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(社長：三島 慎次郎、本社：東京都港区)は、防衛省殿向け平成26年度計画掃海艦(MSO)の進水式を、本日 横浜事業所鶴見工場(所在地：横浜市鶴見区)において行いました。進水に先立ち、本艦は「ひらど」と命名されました。艦名の「ひらど」は、長崎県平戸市に位置する有人島である平戸島に由来します。本艦は平成30年3月に完成、引渡し予定です。

本艦は基準排水量690トン型の掃海艦「あわじ」型の2番艦として計画され、「えのしま」型掃海艇から約120トン大型化し、現在建造中の掃海艦「あわじ」とともに、海上自衛隊殿における最大のFRP製の掃海艦となります。

当社は、掃海艦等の建造を通じて得られた技術・経験を元に今後も高度な技術が必要とされる艦艇の建造をはじめとした、付加価値の高い船舶を建造してまいります。

式典出席者

<防衛省側>

防衛省代表 : 防衛大臣政務官 宮澤 博行 殿
海上幕僚監部代表 : 海上幕僚長(海将) 村川 豊 殿
防衛装備庁代表 : 防衛装備庁長官 渡辺 秀明 殿

<当社側>

ジャパン マリンユナイテッド株式会社 代表取締役社長 三島 慎次郎

<主要目>

全長	: 67 m	主要武器	
最大幅	: 11.0m	20mm 機関砲	: 1基
深さ	: 5.2m	掃海装置	: 1式
喫水	: 2.7m		
機関の種類および数	: ディーゼル主機 2基		
軸数	: 2軸		
軸馬力	: 2,200馬力		
速力	: 約14ノット		